

収支計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入				
基本財産受取利息収入	1,515,722	1,515,723	△ 1	
② 特定財産運用収入				
特定財産受取利息収入	1,000	1,002	△ 2	
③ 寄付金収入				
寄付金収入	0	0	0	
④ 雑収入				
普通預金受取利息収入	90	76	14	
⑤ 基本財産収入				
基本財産収入	0	0	0	
⑥ 引当金戻入				
貸倒引当金戻入	0	0	0	
事業活動収入計	1,516,812	1,516,801	11	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	1,065,250	1,029,358	35,892	
教育助成費支出	1,000,000	999,430	570	
会議費支出	60,000	29,928	30,072	
旅費交通費支出	5,000	0	5,000	
消耗品費支出	250	0	250	
雑費	0	0	0	
貸倒引当金繰入	0	0	0	
② 管理費支出	265,750	235,315	30,435	
会議費支出	60,000	29,928	30,072	
旅費交通費支出	5,000	0	5,000	
消耗品費支出	750	0	750	
支払手数料他	200,000	205,387	△ 5,387	
雑費	0	0	0	
事業活動支出計	1,331,000	1,264,673	66,327	
事業活動収支差額	185,812	252,128	△ 66,316	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
奨学金準備資産等取得支出	0	252,128	△ 252,128	
投資活動支出計	0	252,128	△ 252,128	
投資活動収支差額	0	△ 252,128	252,128	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	185,812	0	185,812	
前期繰越収支差額	36,201,000	1,000,000	35,201,000	
次期繰越収支差額	36,386,812	1,000,000	35,386,812	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲は、流動資産の普通預金・未収利息である。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
普通預金	1,000,000	1,000,000
未収利息	0	0
次期繰越収支差額	1,000,000	1,000,000

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	1,000,000	1,000,000	0
流動資産合計	1,000,000	1,000,000	0
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	197,458,729	197,521,820	△ 63,091
普通預金	841,271	778,180	63,091
基本財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(2) 特定資産			
奨学金準備資産	16,108,404	17,023,276	△ 914,872
奨学金貸与金	23,709,000	22,542,000	1,167,000
未収利息	436,873	436,873	0
貸倒引当金	△ 2,819,000	△ 2,819,000	0
特定資産合計	37,435,277	37,183,149	252,128
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	235,735,277	235,483,149	252,128
資産合計	236,735,277	236,483,149	252,128
II 負債の部			
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産合計	198,300,000	198,300,000	0
(うち基本財産への充当額)	(198,300,000)	(198,300,000)	(0)
2. 一般正味財産	38,435,277	38,183,149	252,128
(うち特定資産への充当額)	(37,435,277)	(37,183,149)	(252,128)
正味財産合計	236,735,277	236,483,149	252,128
負債及び正味財産合計	236,735,277	236,483,149	252,128

貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部				
1. 流動資産				
普通預金	700,000	300,000	0	1,000,000
流動資産合計	700,000	300,000	0	1,000,000
2. 固定資産				
(1)基本財産				
投資有価証券	138,221,110	59,237,619	0	197,458,729
普通預金	588,890	252,381	0	841,271
基本財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(2)特定資産				
奨学金準備資産	16,108,404	0	0	16,108,404
奨学金貸与金	23,709,000	0	0	23,709,000
未収利息	436,873	0	0	436,873
貸倒引当金	△ 2,819,000	0	0	△ 2,819,000
特定資産合計	37,435,277	0	0	37,435,277
(3)その他固定資産				
その他固定資産合計	0	0	0	0
固定資産合計	176,245,277	59,490,000	0	235,735,277
資産合計	176,945,277	59,790,000	0	236,735,277
II 負債の部				
負債合計	0	0	0	0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
寄付金	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産合計	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
(うち基本財産への充当額)	(138,810,000)	(59,490,000)	(0)	(198,300,000)
2. 一般正味財産				
(うち特定資産への充当額)	(37,435,277)	(0)	(0)	(37,435,277)
正味財産合計	176,945,277	59,790,000	0	236,735,277
負債及び正味財産合計	176,945,277	59,790,000	0	236,735,277

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,723	1,515,723	0
特定財産運用益			
特定財産受取利息	1,002	1,000	2
受取寄付金			
受取寄付金	0	0	0
雑収益			
普通預金受取利息	76	85	△ 9
経常収益計	1,516,801	1,516,808	△ 7
(2) 経常費用			
事業費	1,029,358	1,056,266	△ 26,908
教育助成費	999,430	999,430	0
会議費	29,928	53,163	△ 23,235
旅費交通費	0	3,673	△ 3,673
雑費	0	0	0
貸倒引当金繰入	0	0	0
管理費	235,315	219,905	15,410
会議費	29,928	53,163	△ 23,235
旅費交通費	0	3,672	△ 3,672
支払手数料他	205,387	163,070	42,317
雑費	0	0	0
経常費用計	1,264,673	1,276,171	△ 11,498
評価損益等調整前当期経常増減額	252,128	240,637	11,491
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	252,128	240,637	11,491
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
貸倒引当金戻入益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	252,128	240,637	11,491
一般正味財産期首財産残高	38,183,149	37,942,512	240,637
一般正味財産期末財産残高	38,435,277	38,183,149	252,128
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,515,723	1,515,723	0
一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	△ 1,515,723	△ 1,515,723	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	198,300,000	198,300,000	0
指定正味財産期末財産残高	198,300,000	198,300,000	0
III 正味財産期末残高	236,735,277	236,483,149	252,128

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,006	454,717	0	1,515,723
特定財産運用益				
特定財産受取利息	1,002	0	0	1,002
受取寄付金				
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益				
普通預金受取利息	38	38	0	76
経常収益計	1,062,046	454,755	0	1,516,801
(2) 経常費用				
事業費	1,029,358	0	0	1,029,358
教育助成費	999,430	0	0	999,430
会議費	29,928	0	0	29,928
旅費交通費	0	0	0	0
雑費	0			0
貸倒引当金繰入	0	0	0	0
管理費	0	235,315	0	235,315
会議費	0	29,928	0	29,928
旅費交通費	0	0	0	0
支払手数料他	0	205,387	0	205,387
雑費		0		0
経常費用計	1,029,358	235,315	0	1,264,673
評価損益等調整前当期経常増減額	32,688	219,440	0	252,128
基本財産評価損益等	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	32,688	219,440	0	252,128
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
貸倒引当金戻入益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	219,440	△ 219,440	0	0
当期一般正味財産増減額	252,128	0	0	252,128
一般正味財産期首財産残高	37,883,149	300,000	0	38,183,149
一般正味財産期末財産残高	38,135,277	300,000	0	38,435,277
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益				
基本財産受取利息	1,061,006	454,717	0	1,515,723
一般正味財産への振替額				
一般正味財産への振替額	△ 1,061,006	△ 454,717	0	△ 1,515,723
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
指定正味財産期末財産残高	138,810,000	59,490,000	0	198,300,000
III 正味財産期末残高	176,945,277	59,790,000	0	236,735,277

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 長崎銀行本店営業部	運転資金として	1,000,000
流動資産合計				1,000,000
(固定資産)	投資有価証券	第327回長期国債10年	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	197,458,729
基本財産	普通預金	長崎銀行本店営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。	841,271
特定資産	奨学金準備資産	普通預金及び定期預金 長崎銀行本店営業部	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	16,108,404
	奨学金貸与金	奨学生36名	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	23,709,000
	未収利息	第327回長期国債10年の利息	公益目的事業の用に供している。 (貸与金に充てる。)	436,873
	貸倒引当金	-		△ 2,819,000
その他固定資産				0
固定資産合計				235,735,277
資産合計				236,735,277
負債合計				0
正味財産				236,735,277

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）によっている。

(2) 引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘定し、回収不能見込額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	197,521,820	-	63,091	197,458,729
普通預金	778,180	63,091	-	841,271
小 計	198,300,000	63,091	63,091	198,300,000
特定資産				
奨学金準備資産	17,023,276	1,002	915,874	16,108,404
奨学金貸与金	22,542,000	1,167,000	0	23,709,000
未収利息	436,873	0	0	436,873
貸倒引当金	△ 2,819,000	0	0	△ 2,819,000
小 計	37,183,149	1,168,002	915,874	37,435,277
合 計	235,483,149	1,231,093	978,965	235,735,277

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	197,458,729	(197,458,729)	-	-
普通預金	841,271	(841,271)	-	-
小 計	198,300,000	(198,300,000)	-	-
特定資産				
奨学金準備資産	16,108,404	-	(16,108,404)	-
奨学金貸与金	23,709,000	-	(23,709,000)	-
未収利息	436,873	-	(436,873)	-
貸倒引当金	△ 2,819,000	-	(△2,819,000)	-
小 計	37,435,277	-	(37,435,277)	-
合 計	235,735,277	(198,300,000)	(37,435,277)	-

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第327回長期国債10年	197,458,729	200,487,865	3,029,136
合 計	197,458,729	200,487,865	3,029,136

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金額
経常収益への振替額 基本財産受取利息の振替額	1,515,723
合 計	1,515,723

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため省略している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,819,000	—	—	—	2,819,000